



弘前アップル RC 週報

会長：山本周平 幹事：菊池 勲

2012/11/12

第 25 回例会

「私の履歴書」

内部卓話：岡本 薫 会員



岡本薫です。私は自分の名前がけっこう気に入っています。1958年1月2日に生まれで、東京タワーができた年です。母親は大間、父親がむつ市の出身で、私もむつ市で生まれまして、私が3歳の時に一家4人で弘前へ引っ越してきました。全く何も無いところからの出発でしたので、父親が昼夜分かつたず働いて、夜も私が寝る前には帰って来ず、朝起きると枕元に明治の板チョコがあったのを覚えています。父親は働いて、働いて、多くの人脈を作り、50代でライオンズクラブへ入れるほどになりました。最後は不動産業をしまして、宅地分譲とか建売などどちらかというと大きな物件を扱うのが好きで、弘前で初めての分譲マンションである中央通りのコーポラス弘前も手がけました。私は

幼稚園時代は無口で、幼稚園ではほとんど口を開かず、「薫さんは言葉が不自由なんですか？」と幼稚園の先生に母親が聞かれたほどでした。自宅でもあまり口はきかず、でも2歳違いの姉がいるのですが、とても優しく妹思いです。自分で友達が作れなかったので、姉について回って姉の友だちに遊んでもらっていました。小学校に入ってから男の子とも遊べるようになったのですが、小学校3年から合唱部に入りました。中学校は弘前市立第3中学校ですが、合唱部は強くて県大会で優勝していました。小さいころは色黒だったのですが、中学校2年生のころから皮がはげるように白くなって行って、その頃から「モテ期」が始まり、高校3年までモテモテが続きました。高校2年時は私のプロマ



イドが発売されていたほどでした。(笑) 高校は弘前南高校で、姉の後を追いかけるように同じ学校へ進みました。南高校はまだできたばかりの高校で、自由闊達な雰囲気、とても楽しい高校生活でした。高校ではインターアクトクラブへ入りました。姉がそのクラブの会長をしていたのです。公園の清掃奉仕活動などをしました。

高校を卒業となり、当時はお嫁さんになることしか考えていなかったのですが、京都の池坊の文化学園や、看護婦にあこがれていて三浦順子さんが行っていた医療短大を目指そうとも思いましたが理数系が苦手なので、キャリアウーマンの道を捨てて地元の弘前学院短期大学家政科へ入りました。20歳となり、その当時おつき合いしていた方がいて、その方と結婚するつもりだったのですが、遠距離恋愛で破綻してしまい、その後、とんと男運がなくなっていました。(爆笑) 姉が社交的で外向きでしたが、私は内向きに育てられました。そして白銀学園専門学校の洋裁科へと進みましたが、その学校で生涯の友 M さんとの出会いがありました。M さんはまさにソールメイトで今も近所に住んでいます。白銀学園を卒業し、父の経営する会社へ入り不動産の仕事をしました。賃貸アパートへお客さんを案内しなくてはいけないので、必要に迫られて23歳の時に車の免許をとり、免許をとった翌日からお客さんを後部座席に乗せて案内をしていました。(笑)

27歳となり、なんで自分は結婚できないのかなと思っていましたが、あとでわかったことですが、父が見合い話をすべて断っていたのだそうです。それでも7-8回お見合いしたでしょうか。不思議とピンとくるような人との出会いがなく、周りから1回ではわからないので2回くらい会ってみたらと言われてわれて、2回あえばますます嫌になりました。(爆笑)

父の不動産会社を辞めまして、親の傍から離れて外の飯を食べようということで、土手町の花邑の募集があり面接へ行き採用されました。

ルネス街のブティックへと配置されました。そこに4年半ほど務めることになるのですが、27歳-32歳まででしたが、接客が嫌で嫌で、この時は本当に人生が暗かったですね。朝起きてもため息、夜寝る時もため息。一方姉は高校時代に、はでに遊んでいたものですからうまく大学へは進めず、親戚がハワイにいるものですからハワイへ1年間語学留学し、帰国後ワコールに勤務しました。私がルネス街に勤めていた時、ルネス街にワコール専門店ができ、その店長として姉が入ることになりました。偶然にも姉妹が隣同士の店舗にいることになりました。姉と私は顔もあまり似ず、性格もまったく反対でした。あなたたち本当に姉妹なの?とよく言われたものです。

親から姉と私に自分たちで店舗をやってみないかと言われ、当時父の会社の景気が良かったものですから、下着とブティックのブティックルーージュという名のお店を代官町にオープンしました。最初の1年間は経営がたいへんだったのですが、青森市にダイアナのお店を1年前から始めたKさんが姉の知り合いで、ダイアナのサロンを弘前でやってみないかのお誘いがありました。最初は断り続けてきたのですが、ある日青森のサロンへ行って下着を試着してみたら余りの心地よさにびっくりし、一式購入し、3週間後にボディチェックにいったらウェストが5cm減り、バストもカップが一つアップしていました。これは本物だと思い、ダイアナサロンをやることになりました。しかし私はやはりまだ接客は苦手で、奥の部屋で経理などをしていました。

ダイアナサロンをオープンし1年半後、大原逸男社長の講演が1994年に青森市でありました。当時、私は36歳でした。私の人生最大の転機でした。人の生き方を問う熱い講演でした。「人生は一度きり」「笑顔にまざる化粧無し」そして「勇気は機関車、自信は客車」という言葉が心に沁みてきまして。勇気を出して行動すれば自信はあとでついてくる。自分は勇気がな



かったなあ、笑顔がなかったなあ、と気づきがありました。翌年の11月1日に一大決心をし、私もこのままで人生を終わりとくなく強い決意をして、絶対にがんばると大声で叫んだのです。涙がボロボロと出てきました。涙が乾いたら不思議と力が湧いてきたのです。辞めてから一度も訪れることがなかった元の勤め先の花邑を訪ねたところ、ずいぶん生き生きしているね、と言われました。そして元の同僚3人がダイアナを始めてくれたのです。花邑のときは7-8人を前に話すだけでも心臓がバクバクして手が震えていたのに、盛岡でダイアナのサクセスセミナーでは200人を前にまったく上らず堂々と話すことができました。

姉が千葉県へお嫁に行くことになりました。姉がいなくなるとこのサロンをどうするんだということになり、今閉店したのではお客様に迷惑がかかるし、あなただったらできるからと説得されて、一大決心をして本社や仙台で研修を受けて、試験も一回で受かりチーフプロポーションカウンセラーの資格をとりました。今まで二人でやっていたサロンを一人でやることになりました。一人で頑張った4年間はカゼ1つひくことなくやってきました。姉がいなくなったら姉についていたお客がどんどん去って行ってしまったので、これではいけないと、学校時代の友人やお客へお手紙をさしあげて、いい流れを作ることができて、姉の最高売り上げを2年目に超えることができました。そして4年後に姉が帰ってきて、また二人でやることになりました。

母は舌癌で手術しました。父親が脳梗塞でその後、倒れたので、母が1年間父親の介護をしていたのですが、その疲労のためか舌癌が再発して弘大へ入院して放射線治療が始まりました。私たちは仕事が終われば毎日お見舞に行くのですが、見るからにつらそうでした。父親も介護施設へ入りましたが3年前に亡くなりました。そのころから姉がうつ病となってしまうなかなか回復しないています。姉はとても心が優しく、

小さい時から面倒をみてもらってきたので何とか回復してもらいたいと願っています。母は現在77歳、唾液がまったく出ず、水を飲んでも苦いといいます。せめて水だけでも美味しく飲みたいと言っています。常に私たち姉妹のことを案じて、自分の健康管理に自分自身で気をつけていますし、自分の身の回りのことは自分でしますし、時々食事を私たちのために作ってくれています。

ダイアナという会社は1986年に設立され、プロポーションを科学する会社です。80万人以上の女性の体形のデータを持っていて、そのデータを積み重ねてより良い商品の開発に取り組んでいます。（*このあと商品の説明などがございましたが、ここでは割愛させていただきます。詳細は岡本さんが配布してくれた冊子をご参照ください）

今の仕事で人さまのお役にたてることをしているつもりですが、ロータリーへ参加させていただき、ロータリーの奉仕活動を通してさらに人の輪を広げて、人間としてももっと成長していきたいと思っています。志を高く持ち、これからもがんばっていきたいです。



ゲスト挨拶

福澤稔様（リーフ印刷工房）

「去年の5月に創業しました。妻と二人で一生懸命頑張っています。どうぞよろしく願いいたします」

田村元気様（タムラオートサービス）

「板柳町でタムラオートサービスという会社を経営しています。斎藤さんから誘われてやってきました。どうぞよろしく願いいたします」



幹事報告

1. ガバナーエレクト事務所から、次年度地区委員の推薦願いが来ています。11月末が締切ですので、自薦他薦がありましたら期日までにお申し出ください。詳細を知りたい方は三浦順子会員まで。
2. 黒石ロータリークラブから、12月2日そば打ち例会の案内が来ています。締め切りは11月22日です。
3. RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）の参加申し込みは11月16日です。次年度のリーダーや関心のある方はぜひご参加ください。



会長挨拶

岡本さん卓話ありがとうございました。ご自身が辛い経験をされながらそれを克服され、今度は自分の周りの人が辛い経験なさっていて、その人たちを支えている役目にいらっしゃる。転機を境に自分の中に自信がみなぎってきているということをお聞きし、大変な思いをされてこられたからこそ、今輝いているのだなと思いました。

昨日、あしなが育英会主催のあしながウォーク大会に参加してきました。あしなが学生と一緒に10キロ歩くのですが、8年間続けています。いろんな学生と話をしますが、ある女子学生と話しましたが、彼女のお父さんは彼女が中学生の時に高度の障害を持ってしまい、高校の時から奨学金をもらっていて、人から変な目で見られることもあったけど、あしなが奨学生の中に仲間ができて、その仲間のおかげで今元気でいられると言っていました。皆さん、とても明るいのです。人はみな辛い体験をして、そして人に優しくなれるのかなと思いました。岡本さんのお話をきいてエネルギーを貰えました。

福澤さん、田村さん、きょうはようこそいらっしゃいました。入会を心よりお待ち申し上げます。



ニコニコ Box 報告

山本周平会長：昨日、あしなが運動してきました。前向きで、とっても明るいあしなが学生さんから逆に元気を頂きました。改めて、自分の職業の使命の重要性を痛感しました。新世代活動にもちょっと興味を持ち、ロータリー活動と共に今後もあしなが運動を継続します！

関場慶博会員：「薫ちゃん♪遅くなってゴメンネ〜♪」卓話楽しみにしています。福澤さん、田村さん、熱烈歓迎です。お会い出来てうれしいです。*遅刻した関場会員のニコニコでしたが、この歌を知っている人は少ないのでは？

三浦順子会員：12月23日17時よりイート&トークで3クラブ合同クリスマス例会を行います。スケジュール表に書いておいて下さい。はじめてのクリスマス例会ですが、委員会で話し合い楽しい会にします。皆様よろしく。

荒田俊治会員：りんごの収穫が始まり、りんご園は活気に満ちています。

坂本大輔会員：田村さん、福澤さんようこそアップルロータリークラブへいらっしゃいました。うちのロータリークラブはできたばかりで、ほとんどの会員が1年未満の新米だらけです。最初は誰でも緊張すると思いますが、安心して話かけて下さい。

吉田淑子会員：福澤さん、田村さんようこそ。先週は、お休み頂いてすみませんでした。とても久しぶりのような気がします。みなさんも寒くなってきたので、体調管理には気を付けて下さい。



角田睦子会員：先日、直属の上司より小さなごほうびを頂きました。「日頃頑張って、私をサポートをしてくれているので」との事。ラベンダーの無添加石鹸でした。いくつになってもご褒美ってうれしいものです。

山田順子会員：渋谷さん桜庭さん入会ありがとうございます。仲間が続々増えてうれしいです。寒くなってきましたが、今年は雪が少ないといいな～。

田中裕介会員：めっきり寒くなりましたね。風邪などひかれませぬよう。そんな中、水曜日は今年最後のゴルフです。天気大丈夫かなあ？

岡本薫会員：田村さん、福澤さん、渋谷さんようこそARクラブへ、ユンコさん「ハッピーバースデー！」今日は待ち遠しかった卓話の日でいっぱいです！

木村由美会員：店舗の移転の次は、2か月後自宅も移転です。片付けが出来ず、やきもきしています。早く落ち着きたい～。11月24日陸前高田でお世話になった「柴田見」が来弘いたします。一緒に飲める方、ご一報下さい。

宇野純子会員：ユンコ様お誕生日おめでとう！薫さんの卓話楽しみにしてきました。



出席報告

第25回例会：出席者数 13名 出席率 52%

2012-13 年度 RI テーマ
Peace through Service
奉仕を通じて平和を
RI 会長 田中作次

2012-13 年度地区テーマ
On the Wind of Peace
平和の風に乗って
地区ガバナー 松本康子

■例会・行事予定■

11月19日(月)

休会(11月3日と振替)

11月26日(月)

内部卓話：「私の履歴書」

(角田睦子会員)

12月3日(月)

内部卓話：「私の履歴書」

(菊池勲会員)

理事会(例会終了後)

12月10日(月)

年次総会

12月17日(月)

E例会

12月23日(日)

3クラブ合同 Xmas 例会(於：EAT)

12月29日(土)

忘年ロータリー寺子屋